

# 立体マスクの作り方

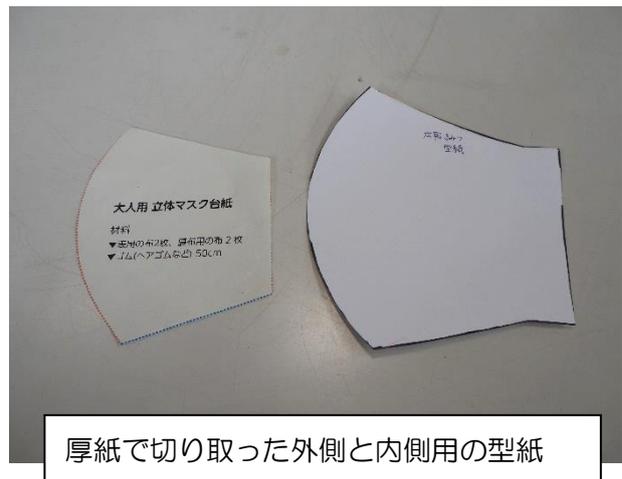
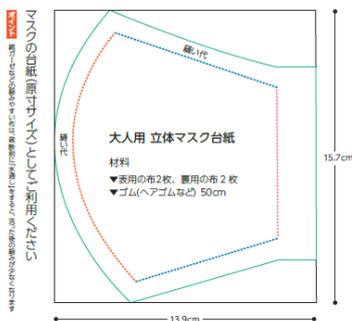
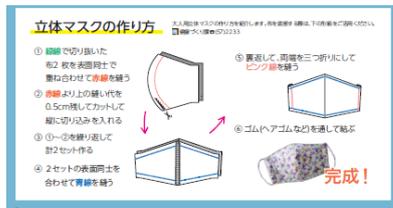
(周南公民館作成。広報きみつ 2020 年 5 月号台紙掲載。)

広報きみつ 2020 年 5 月号の 5 ページに掲載された立体マスクの作り方を、綺麗に仕上げるコツを交えて写真付きでご紹介します！

資料作成にあたり周南公民館主催 のらり～ず（家庭教育学級）の学級生にご協力いただきました。

## 【用意するもの】

- ・ 広報きみつ 2020 年 5 月号 5 ページ掲載（HP での掲載もあります）の型紙。※外側と内側の方を厚紙等で作ると作りやすいです
- ・ マスク用ゴム（ヘアゴム等で代用可）50cm 程度
- ・ 縫い針。糸。（手縫いでも丁寧に縫えば丈夫なマスクが出来上がります！）



参考 型紙掲載 HP : <https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/3/4752.html>

## 【作り方】

- ① 綿ガーゼなどの縮みやすい布は、裁断前に「水通し」をすると、洗った後の縮みが少なくなります。  
※「水通し」とは・・・洗面器等に水を張り、布を 1 時間ほど浸す。→ 綺麗におりたたみ、手で押さえて水気を抜く。→ シワにならないようにピンと張って干す。  
→ 半乾きの状態でアイロンをかけ整える。
- ② 布を型紙の緑線のサイズで、表用の布 2 枚、裏用の布 2 枚を切り抜く。チャコペン等で内側のぬいしろ（台紙の赤青の線）のしるしを書く。

- ③ ②で切り抜いた布を表面同士で重ね合わせて写真の赤糸の部分で縫う。  
(写真では、わかりやすくするために赤糸で縫っていますが、布に近い目立たない色の糸で縫ってください。白糸など)



- ④ 赤線より外側の縫い代を 0.5cm 残して切る。



- ⑤ 表用、裏用生地にそれぞれに外側（写真左側）から横に切り込みを入れる。③で縫った糸を切らないように注意！



- ⑥ ③～⑤を繰り返して2組作る

- ⑦ アイロンで形を整える。その時に⑤で切り込みを入れた部分を両側に開きながらアイロンをかけると形が整えやすい。



⑧ 2組の表同士を合わせて上下を縫う。



⑨ 裏返して、両側を三つ折りにして赤線を縫う。



⑩ ⑨で三つ折りに縫った所にゴムを通して結ぶ。結び目はずらして布の中にしまい込む。



以上で完成です！1時間程度の作業で完成することができました。

今回、広報きみつで紹介されている型紙は大人用なので、サイズを少し小さくすれば子ども用にも使えます。（ちなみに個人差はありますが、縦 14cm×横 12.5cm の型紙で作ると中学生の子どもにはピッタリでした。）また、表裏で柄を変えるのもおしゃれです！



ご自宅で過ごす時間を活用して挑戦してみてください！